

マグノリアホール」にて開催した。会場には、教職員、同窓、学生など200名を超える参加があり、盛大なうちに会は終了した。

(2) 看護学科

I. 教学関係

1. 教学委員会

看護学科教学委員会は看護学科教学委員長1名、看護学科教学委員4名をもって構成され、教学委員会は定例として毎月1回開催されている。

教学委員は以下の通りである。

平成26年4月～平成27年3月

教学委員長 茅島 江子

教学委員 田中 幸子、濱中 喜代
北 素子、嶋澤 順子

2. 教学関連の主な事項

- ① 平成26年度は、1年生（23期生）60名、2年生（22期生）62名、3年生（21期生）42名、4年生（20期生）39名で新学期をむかえた。
- ② 平成26度オリエンテーションは、4月4日から18日にかけて実施した。カリキュラムや学生生活上の注意などの説明、キャリア支援に関するシンポジウム、健康診断やカルト教団への注意を喚起する講演も平行して行なわれた。また、医学科新入生と合同で、スタートアップ宿泊研修（4月12日、13日、山梨県富士吉田市）や救急蘇生実習を行った。
- ③ 平成26年4月5日、学生が自身の知識獲得状況を確認し、今後の学習課題を明確にすることを目的に、2年、3年、4年生を対象にコンピュータ試験を実施した。
- ④ 次の期間に定期試験を実施した。
 - ・前期 平成26年6月28日
平成26年8月22日、8月25日～28日、9月16日～19日
 - ・後期 平成27年1月29日～2月5日
- ⑤ 平成26年7月26日、22期生の「看護への思いを新たにする式」の一環として、内田美穂氏（本学14期生）による講演会テーマ「私の看護への思いー学生時代といま」が実施され、8月30日に本学関係者、ご父母をお招きし、式典を行った。また、同日保護者会も開催し、有意義な意見交換ができた。
- ⑥ 平成26年10月11日には学祖高木兼寛先生の墓参があり、学生代表が参加した。
- ⑦ 平成26年10月25日、看護学科4年生と医学科5年生による、医療倫理に関する共修演習を実施した。
- ⑧ 平成26年10月28日には解剖諸霊位供養法会が行なわれ、4年生が参加した。
- ⑨ 平成26年10月30日、浅倉美津子氏による「薬害肝炎患者としての体験と看護学生へのメッセージ」の講演会を開催した。
- ⑩ 平成26年11月15日、4年生の看護研究発表会が行なわれた。
- ⑪ 平成27年3月6日には医学科と合同の卒業式が西新橋で行なわれ、20期生39名が卒業し、慈大賞と同窓会賞がそれぞれ1名に贈られた。
- ⑫ 平成27年3月10日、兼担教員、非常勤講師を交え、講師会を開催した。

II. 入学試験

1. 平成27年度入学試験は、平成27年2月10日に一次試験を、2月13日に二次試験を実施した。志願者数は、610名、入学者は60名、その内訳は次のとおりである。

- ① 女子 58名、男子 2名
- ② 現役 51名、1浪 6名、2浪 2名、3浪 1名
- ③ 地域別入学者数
東京および関東地方 54名 信越地方 2名

東海地方	1名	近畿地方	1名
中国・四国地方	1名	九州・沖縄地方	1名

- 平成26年度オープンキャンパスは、平成26年7月19日と20日の2日間実施し、参加者数は881名(前年比+76名)であった。また、本年度は慈恵祭に合わせ、11月8日にミニオープンキャンパスも開催し、参加者は238名(前年比+27名)であった。
- 受験生の確保を目的に、学外で開催された14箇所の大学ガイダンス等に教員・学事課職員が参加した。
- 高等学校3校(田園調布学園高等部、東洋女子高等学校、都立府中高校)へ訪問し、模擬講義を行なった。

Ⅲ. 国家試験

1. 看護師・保健師国家試験

第104回看護師国家試験は、平成27年2月22日(日)に、第101回保健師国家試験は、平成27年2月20日(金)に実施され、その結果が3月25日(水)に発表された。看護師国家試験は20期生39名が受験、38名が合格(97.4%)し、保健師は20期生39名と既卒1名の計40名が受験し、全員が合格した。

なお、全国の看護師国家試験合格率は90.0%、保健師国家試験合格率は99.4%であった。

Ⅳ. 学生生活アドバイザー

平成21年度より、学生生活をより豊かなものとするため、学習上や生活上の悩みを気軽に相談できる学生生活アドバイザー制度を導入した。1、2年生を対象とし、比較的若手の教員が5～6名の学生を担当し、前期・後期それぞれ1回の交流活動の他、適宜自由に活動を行なった。学生アンケートの結果は好評であった。

Ⅴ. 進路指導関係

学生への進路指導については、早期から担当教員が個別面談を実施するなど、きめ細やかな対応を行った。また、ナース就職支援室と協力し、分院の見学バスツアーを行うなど、慈恵への就職指導にも力を入れた。

平成27年3月卒業生39名の進路の内訳は、次のとおりであった。

本学附属病院への就職	28名
進学	3名
保健師として就職	1名
他病院就職	6名
その他	1名

(3) 大学院

1. 医学研究科博士課程

平成19年度より大学院改革を実施し、以後大学院の改善充実化を図るため種々検討を重ね、平成26年度は以下のとおり実施した。

1) 研究助成制度の運営

平成22年度の経常費補助金特別補助の大幅な見直しにより、大学院生に対する大学院研究助成金と大学院教員に対する医学研究科研究推進費の助成制度が廃止された。本学では研究の充実化と活性化を堅持するため平成26年度は以下のとおりとなった。

① 大学院研究助成金

- ・平成26年度採択件数：27件

② 医学研究科研究推進費

- ・平成26年度採択件数：新規3件, 継続1件

また、臨床医学講座に所属する教員と基礎医学講座もしくは総合医科学研究センターに所属する教員が臨床医学における新たな研究の展開と技術開発に関する研究シーズを共同で探索し、次年度に科研費等の外部競争的研究資金を獲得することを目的とした東京慈恵会